

# 道路メンテで技術協力

## 大成ロテック越ハノイ市と覚書

大成ロテックは22日、ベトナム・ハノイ市人民委員会と「ハノイ道路交通インフラの向上及びメンテナンスの技術移転協力」の覚書を交わしたと発表した。10

日に東京都港区の明治記念館で行われた「ベトナム投資カンファレンス」（主催・日本貿易振興機構）で覚書を交換した。同社が海外の公的機関とインフラのメンテナンスの覚書を交わすのは初めて。

ベトナム投資カンファレンスは日本企業とベトナム企業とのマッチングを目的に開催され、日系企業18社が参加した。覚書交換の式典には西田義則社長とハノイ市人民委員会委員長でハノイ市長のグエン・ドウック・チュン氏が出席した。覚書に基づき、今後はハノイ市の道路交通インフラのメンテナンスに向けた具体

的な検討に入る。同社は4月に策定した18年度から3カ年の中期経営計画で、「海外事業の強化」を重点項目の一つに掲げている。計画に基づき、5月にハノイ市の交通運輸大学で舗装技術に関するワークショップを開催。7月にはカンボジアのカンボジア工科大学の職員を本社に招き、道路建設や舗装技術について情報交換している。覚書を交わした西田社長とグエン氏

